

# マツザキガーデンジュニアスポーツ少年団の取り組み

マツザキガーデンジュニアスポーツ少年団は、まず入団した子供たちの人間的成長を第一に考えます。本団を立ち上げるに際し、私たちは「結果もほしいがそのためにはまず、よき社会人となる人間を育てよう」と約束をしました。それというのも、本団が取り組んでいるものは学童野球（少年野球）です。ならば子供たちらしい「いいチーム」を作りたい。そのためには「いい子供」を育てようという一致した考えからです。また、技術向上がなされても、その力を十分に発揮するためには何が必要かと考えたとき、それは技術よりもその子供たちの人間的な強さであると考えています。自分を鍛えること、自分を知ること、そして自分自身はまわりの人に支えてもらっていることなどがわかるなど、人間性を育てることを心がけています。

我々は過度な勧誘は行いません。約1ヶ月の体験入団をしていただき、入団の意思は子供自身およびご両親に決めていただきます。入団しても思うようにならなかったとき、人のせいにしてから子供の成長はありません。自分の意志で決めた入団だからこそ、困難も乗り越え楽しく野球に接することができるのだと思うからです。また、我々は学童野球活動を行う最大6年間は人生の単なる一部分であるとは思っておりません。我々の経験上からいえますが、小学生の6年間は人生の基礎・基本であると考えます。そのことから、「マツザキガーデンジュニアスポーツ少年団で成長したい」との意思を尊重し、共に成長していきたいと思っています。

チームのモットーは「E・N・J・O・Y」です。

《 E = ENDEAVOR（エンデバー：継続的な努力） 》

- ・一日一日の努力の継続で野球にける自分の夢を追いつけよう。

《 N = NEXT ONE（ネクストワン：いつも「次を」「未来を」ベストにする） 》

- ・いつも次のプレー、次の試合が最高のものとなるように全力を尽くそう。

《 J = JUST DO IT（ジャストドゥイット：行動が未来を変える） 》

- ・今できることは、必ず今やろう。
- ・今日にベストが尽くせなければプレーは上達しない。
- ・明日が勝手に選手を上手くはしない。

《 O = ON & OFF（オン&オフ：メリハリ） 》

- ・けじめをつけた練習をしよう。
- ・練習：コンセントレーション（集中）
- ・余暇：リラクゼーション

《 Y = YOKE（ヨーク：絆） 》

- ・一年は短い。同じチームにいる絆を大切にし、団員全員が一つになり目標を達成しよう。

この一つ一つが、どんな状況でも揺るがない強い心を育て、また、多くの場面で自らの力を発揮するには絶対的に必要な要素であると思います。自分を知り、相手を知る。そして、団活動の中で、あいさつ・返事・礼儀・マナー・時間の大切さを知る。このことが出来るようになっていくにつれ、「感謝」の気持ちがわいてくる。

「感謝」の気持ちなくして「ENJOY(楽しむ)」することが出来ないものなのだと気づきます。

最後に、小学生の6年間は人生の基礎・基本であると申しましたが、団活動を通して感謝の気持ちを養い、楽しむ心を団員に得てほしい。そして、大人になったとき「マツザキガーデンジュニアスポーツ少年団」で活動した期間が人生の原点になっていることを願います。